

平成 31 年 4 月 24 日

最高裁判所事務総局秘書課長 殿

最高裁判所事務総局秘書課参事官 坂 庭 正 将

平成 30 年度招へいについて、以下のとおり報告します。

第 1 概要

1 招へい対象者

ベトナム社会主義共和国最高人民裁判所長官グエン・ホア・ビン

2 随行者

ハノイ高級人民裁判所長官ファム・ヴァン・ハー

ハノイ市人民裁判所長官グエン・フー・チン

ダナン市人民裁判所長官グエン・タイン

バクニン省人民裁判所長官ファム・ミン・トゥエン 外 4 名

3 日程及び滞在先

ビン長官一行は、平成 31 年 3 月 3 日に羽田空港から本邦に入国し、同日から同月 6 日までは東京、同月 7 日は京都、同月 8 日は大阪に宿泊し、同月 9 日に関西空港から出国した。

第 2 各日の概要

1 3 月 3 日 (日)

ビン長官一行は、ハノイ発のベトナム航空便を利用して、羽田空港に到着し、当職は、ビン長官一行を [] で出迎えた。

2 3 月 5 日 (火)

(1) 長官表敬訪問

大谷直人長官からは歓迎の言葉が、ビン長官からは招へいに対する感謝の言葉が、それぞれ述べられた。

ビン長官は、日本の調停制度に高い関心を示し、ベトナムにおいて調停に関する法律の制定が進められていることを紹介した。

(2) 長官主催レセプション

　駐日ベトナム大使館関係者、法務省関係者、外務省関係者、JICA関係者及び裁判所関係者を招いて、歓迎レセプションが開催された。

3 3月6日（水）

(1) 東京地方裁判所訪問

　ビン長官一行は、まず、垣内正所長を表敬訪問し、引き続いで、渡部勇次所長代行から民事部の概況説明を受けた。

　その後、ビン長官一行は、東京地裁総務課職員等の案内により、庁舎見学をした。その間、裁判員法廷及び裁判員評議室において、伊藤雅人所長代行から裁判員裁判の仕組み等についての説明を受けた。

(2) 長官らとの懇談

　ビン長官一行は、大谷長官、深山卓也判事、三浦守判事及び林景一判事と懇談を行った。ビン長官は、日本の調停制度、裁判員裁判用の量刑検索システム、事件処理の効率性等について感想を述べるとともに、ベトナムにおける調停に関する法律の準備状況について説明した。

(3) 法務大臣表敬訪問

4 3月7日（木）

(1) 法務総合研究所長表敬訪問

(2) 京都への移動（新幹線利用）

5 3月8日（金）

(1) 京都御所視察

(2) 京都家庭裁判所訪問

ビン長官一行は、植屋伸一所長と懇談し、同所長から京都家庭裁判所の概況説明を受けた。ビン長官一行は、改めて調停に高い関心を示し、調停に関し多くの質問をした。

なお、京都家裁所属の裁判官数名、京都家裁事務局長が同席した。

6 3月9日（土）

ビン長官一行は、ハノイ行きのベトナム航空便を利用して、帰国した。
当職は、[]でビン長官一行を見送った。

以上